

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年6月

計画の名称	越前市における安全で安心な生活環境づくり（防災・安全）																
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象	越前市										
計画の目標																	
下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
①合流式下水道改善率を0%（H23）から100%（H25）に増加させる。 ②下水道老朽管の改善を0%（H23）から100%（H27）に増加させる。 ③下水道による都市浸水対策達成率を39%（H24）から42%（H27）に増加させる。 ④下水処理水を積雪対策として再利用する施設を0%（H25）から100%（H27）に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式									定量的指標の現況値及び目標値		備考						
									当初現況値 （H23当初）	中間目標値 （H25末）	最終目標値 （H27末）						
①合流式下水道改善率 合流式下水道改善済み面積（ha）／合流区域面積（63ha）									0%	100%	100%						
②下水道老朽管改築率 改築済み管延長（m）／H27末までに改築すべき管延長（760m）									0%	70%	100%						
③下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（1, 875ha）									39%	39%	42%						
④下水処理水再利用率（積雪対策） 整備済供給施設数（箇所）／H27までに整備が必要な供給施設数（1箇所）									0%	0%	100%						
全体事業費	合計 （A＋B＋C）	849. 0百万円	A	821. 0百万円	B	0. 0百万円	C	28. 0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）	3. 30%							
事後評価（中間評価）																	
○事後評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制							事後評価の実施時期										
越前市建設部下水道課内において実施							事業終了後										
							公表の方法										
							市のホームページ上で公開										
1. 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-3	下水道	一般	越前市	直接	-	合流	増設	家久浄化センター	雨天時活性汚泥法 8, 022m3/日	越前市						82	合流改善
1-A1-4	下水道	一般	越前市	直接	-	合流	改築	御清水幹線	管更生 L=760m	越前市						550	長寿命化
1-A1-13	下水道	一般	越前市	直接	-	雨水	新設	今立地区（浸水対策）	雨水計画 A=83ha	越前市						157	
1-A1-14	下水道	一般	越前市	直接	-	処理場	新設	東部地区（積雪対策）	処理水供給施設 1式	越前市						32	新世代
合計																821. 0	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
合計																0	

C 効果促進事業																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
										H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-5	下水道	一般	越前市	直接	-	改築	御清水分区分枝線	管更生 L=400m	越前市						20		
1-C-6	下水道	一般	越前市	直接	-	新設	東部地区（積雪対策）	消雪管 L=300m	越前市						8		
										合計					28.0		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考	
1-C-5	幹線との一体的な改築の実施により、効率的な整備を図り、早期の安全・安心、良好な環境改善の実現を図る。																
1-C-6	東部地区の処理水の供給を受け、消雪管を一体的に整備し管理していくことにより、周辺住民の環境改善（積雪対策）・処理水の有効利用を図る。																

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		①家久浄化センターにおける合流改善事業を実施したことにより「汚濁負荷量の削減」「公衆衛生上の安全確保」「夾雑物の削減」の各目標を達成することができた。 ②御清水幹線の管更生を実施したことにより、幹線函渠の腐食や漏水等が解消され雨水排水を適切に排水できている。 ③今立地区の雨水計画を策定し、一部の函渠整備が完了したことにより、浸水被害の軽減が図れている。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標① 合流式下水道改善率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に係る所見	計画に位置付け家久浄化センターの雨天時活性汚泥法を実施するための施設整備が完了し、計画通りに事業を進めることができた。
		最終実績値	100%		
	指標② 下水道老朽管改築率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に係る所見	計画に位置付けた御清水幹線の管更生が完了し、計画通りに事業を進めることができた。
		最終実績値	100%		
	指標③ 下水道による都市浸水対策達成率	最終目標値	42%	目標値と実績値 に係る所見	計画に位置付けた今立地区の雨水計画策定および函渠整備が完了し、計画通りに事業を進めることができた。
		最終実績値	42%		
	指標④ 下水処理水再利用率	最終目標値	100%	目標値と実績値 に係る所見	計画に位置付けた東部地区の処理水供給施設整備が完了し、計画通りに事業を進めることができた。
		最終実績値	100%		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		御清水幹線の管更生を実施したことにより、幹線道路内における雨水幹線の改修ができ、幹線道路の路面強化もされ、車両等の安定した通行にも寄与している。			

3. 特記事項（今後の方針等）

今後とも引き続き雨水幹線の整備を行い、都市浸水対策達成率の向上を図る。

